

NEWS

第9回「安全大会」開催

本大会の内容は、
協会 HP → 会員専用ページ
→ (一社) 愛知県産業資源循環
協会 → 安全衛生委員会内にて
視聴可能です。

- ・日 時：令和4年2月10日（木）
午後1時30分
- ・場 所：名古屋国際会議場
141・142会議室(名古屋市熱田区)
(YouTubeによるライブ配信併用開催)
- ・参加者：116名
(会場：32名 ライブ視聴：84名)

職場の安全衛生の向上を目的として、平成25年1月に第1回「安全大会」を開催し、毎年行ってきましたが「産業廃棄物処理業におけるリスクアセスメント研修会」と同様のコロナ禍における理由（前ページ参照）から昨年は開催中止となりました。

本年は会場での参加と、ライブ配信による視聴により安全衛生への意識統一を図りました。

大会は東久保真弓安全衛生委員の司会進行にて始まり、開会のことばを山本英之安全衛生委員が述べ、永



開会挨拶をする
永井会長



挨拶をする
伊藤安全衛生委員長

井良一会長の開会の挨拶、伊藤泰雄安全衛生委員長の挨拶、来賓挨拶は愛知労働局労働基準部安全課主任安全専門官 久住昌輝氏が述べました。

安全講演では、「産業廃棄物処理事業における労働災害の防止安全・安心な職場づくりを目指そう」と題して、中央労働災害防止協会中部安全衛生サービスセンター 安全衛生エキスパート 山口好孝氏の講演があり、安全・安心の必要性、労働災害発



来賓挨拶をする
久住主任安全専門官



研修をする安全衛生
エキスパートの山口講師

生状況等について、不安全行動について、労働災害防止対策等について講義がありました。



事例発表をする
豊田ケミカルエンジニアリング(株)
小坂次長格

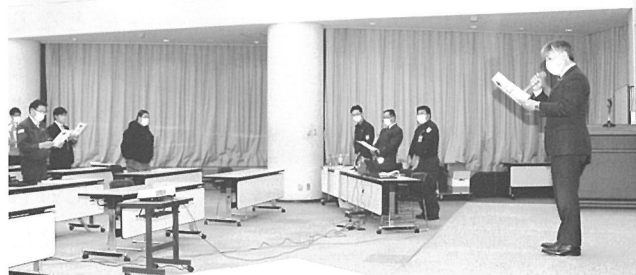
安全衛生の取組事例発表では、豊田ケミカルエンジニアリング(株)安全環境推進グループ次長格 小坂哲郎氏が「豊田ケミカルエンジニアリングにおける安全活動」と題して、同社の安全活動、OSHMSについて、協力会社における準重大災害と災害の教訓として「豊ケミセイフティーP J」の発足、3つの観点として、構内作業、外注工事作業、請負作業について安全活動を開始した等についての話がありました。

オオブユニティ(株)安全衛生委員会副委員長 野口哲郎氏が「安全衛生の取組」と題して、年間行事、今年度の活動として、塵芥車の車両安全講習会、安全パトロールの実施、熱中症予防対策、普通救命講習1、交通安全講習会・DVDを活用した勉強会について話がありました。部署ごとの取組として、ヒヤリハット報告、助手の教育、初期消火講習等について説明がありました。



事例発表をする
オオブユニティ(株)
野口副委員長

続いて相木徹安全衛生副委員長が音頭をとり、マスクをしたまま参加者は安全宣言を一斉唱和し、閉会の言葉を中嶋政秋安全衛生委員が述べ安全大会は閉会となりました。



安全宣言をした相木安全衛生副委員長